

実体(構造体・実部品)のねじり試験

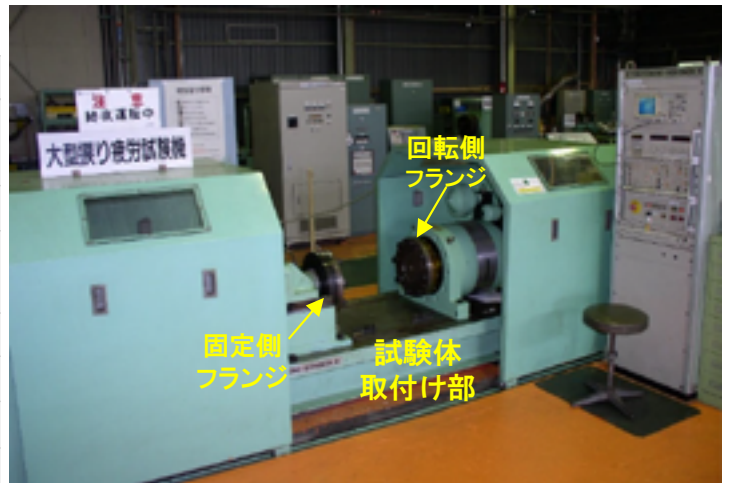
自動車関連シャフト(プロペラシャフト、ドライブシャフト、モータシャフト)、ギア関係、産業機械分野の鋼管ねじり試験等が実施可能です。記載以外の試験条件についても是非ご相談ください。

特長

- 1) 専用治具を製作し自動車関連などの 実体構造部材の静的ねじり試験が可能
- 2) 動的なねじり疲労試験が可能

試験条件

	仕様
最大トルク 容量	静的 ±30.0kN・m 動的 ±24.0kN・m
最大角度	±50deg.
繰返し周波数	0.005~50Hz ※但し、試験体の材質や形状で変動有り
速度範囲	0.002~198sec./deg.
制御波形	ランプ波、正弦波、三角波、方形波
制御対象	トルク制御、角度制御
その他	試験治具製作は別途、相談



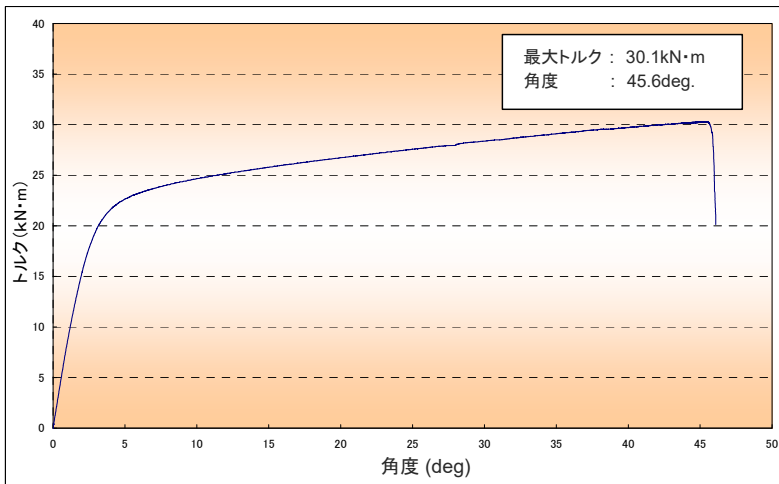
大型ねじり疲労試験装置の外観

試験実績

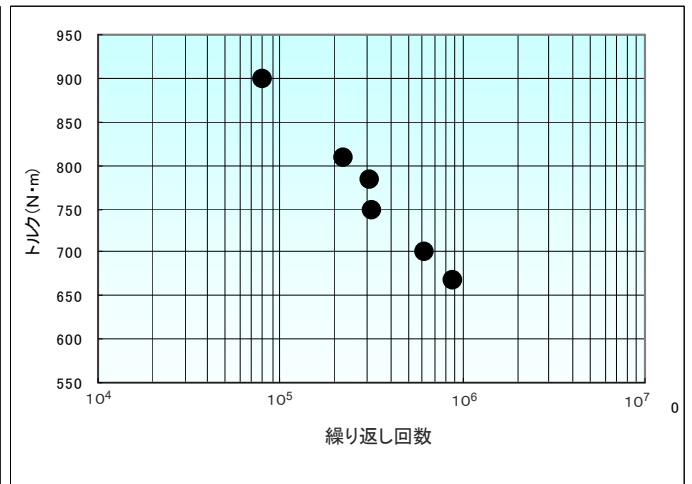
- ・プロペラシャフトの静ねじり試験、ねじり疲労試験
- ・ドライブシャフトの静ねじり試験、ねじり疲労試験
- ・産業機械分野/鋼管の静ねじり試験 など

* 実体に合わせた専用治具の製作からご提案いたします

試験例



静ねじり試験結果 トルクー角度線図



ねじり疲労試験結果